



TITLE:

米券倉庫ヲ論ス(一)

AUTHOR(S):

河田, 嗣郎

CITATION:

河田, 嗣郎. 米券倉庫ヲ論ス(一). 經濟論叢 1916, 3(5): 733-757

ISSUE DATE:

1916-11-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127110>

RIGHT:

學大科法學大國帝都京

經濟論叢

號五第 卷三第

行發日一月一十年五正大

論說

節用論

田島 錦治

最小活資ノ免稅ヲ論ズ(一)

神戸 正雄

でがゐるひゆゑノ經濟學說(一)

福田 徳三

『ころに』の意義ニ就キテ

山本美越乃

課稅ト獨占價格(二完)

高田 保馬

代表紙幣ト獨立紙幣(三)

作田 莊一

戰後ノ人口増加政策(三完)

米田庄太郎

米券倉庫ヲ論ス(二)

河田 嗣郎

雜錄

公營造物ニ關スル美濃部(織田)松本三博士ノ
所論ヲ讀ミテ東京市電車舊乘車券問題ニ及ブ(二)

福田 徳三

金紙ノ開キト物價騰貴トノ關係

河上 肇

米國ニ於ケル地方財政審査所ノ發達

神戸 正雄

富山縣ノ翁媼調査

財部 靜治

經濟漫錄(一)

瀧本 誠一

米券倉庫ヲ論ス (二)

河 田 嗣 郎

一米券倉庫ノ意義——二米券倉庫ノ發達——三米券倉庫ノ組織——四米券倉庫ノ業務——五米券倉庫ノ利弊——

六米券倉庫ト産業組合——七將來ノ方針

穀物倉庫ノ一般論ニ關シテハ、吾人雖ニ、本誌第一卷第六號及第二卷第一號ニ於テ『穀物倉庫論』及ビ『穀倉證券論』トシテ研究ノ概要ヲ公ニシテ置イタガ、穀物倉庫中特殊ノ發達ヲ爲シ特殊ノ意義ヲ有スル我邦ノ米券倉庫ナルモノニ就テハ、當時猶ホ之ガ研究ノ十分ナラズ、特ニ其ノ利弊及ビ今後ノ問題トシテ之ガ獎勵若クハ改善方針ニ關スル吾人ノ意見ノ確立シ難イモノガアツタノデ、後日攷究ヲ積ムデノ後、期スルコトトシテ、其際ハ餘リ多ク之ニ關スル論議ヲ試ミナカツタ。其後此ノ問題ニ就テハ講究ヲ怠ラナカツタ積ムデノ後、殊ニ遺憾ニ思フノハ、親シク各地ノ實狀ニ就テ米券倉庫ノ實際ノ經營振ヤ事業ノ成績ヤヲ視テ、其ノ經濟的効果ヲ實地ニ確ムルノ暇ヲ有セナカツタコトデアル。

今茲ニ、米券倉庫ニ關スル議論ヲ公ニスルコトハ、吾人一個ノ立場トシテハ尙少シク早キニ失スルトモ思フ次第デアルガ、問題ガ現ニ活キタ問題トシテ其ノ解決ヲ急グ事情ノ無キニアラズ、所謂農事救済問題ノ一トシテ、今後米シテ米券倉庫ノ制度ヲ獎勵スルコトノ有利ナル可キヤ否ヤ、之ヲ獎勵シ保護スルニ就テハ現時之ヲ見ルガ如キ形式ハ其ノ改良ヲ要スル所ナキヤ否ヤ、一般ニ米穀ノ市場組織ヲ改善シ、商品トシテノ其ノ價值ヲ高メ、殊ニハ其ノ生産者ノ販賣上ノ利得ヲ大ナラシムル方法ノ一トシテ、農業倉庫ノ發達ヲ促スニ就テハ如何ナル方針ヲ取ル可キヤノ問題ハ、或可ク早ク之ヲ解決シテ、著々其ノ實行ヲ進ム可キ必要ガアルト思フカラシテ、茲ニ又米券倉庫ニ關スル一般論ヲ草シテ、一ニハ之ニ關スル世ノ研究ヲ促スト同時ニ、吾人ノ所見ノ大槪ヲ示ス次第デアル。從テ所論ノ主眼ハ米券倉庫ノ組織ニ關スル問題ト、經濟的利弊ノ問題ト、之ヲ保護獎勵スルニ就テノ方針ニ關スル問題トニ存スルノデアルガ、論議ヲ完カラシムル爲メ、米券倉庫ニ關ルス一般論ヲ試ムルコトトスル。

一 米券倉庫ノ性質

法規ノ上ノ取扱ニ從テ之ヲ云ヘバ、米券倉庫ハ普通倉庫ノ一種デアツテ、現在ニ於テハ之ニ關スル特別ノ法規ナキガ故ニ、商法ノ倉庫營業ニ關スル規定(第二百五十七條ヨリ第三百八十三條ニ至ル)ノ適用ヲ受クルヲ本則トス可キデアル。即チ米券倉庫ハ所謂商業倉庫ノ一種デアツテ、營利ノ爲メニ、他人ノ貨物ノ寄託ヲ受ケ之ヲ貯藏スルコトニ對シテ倉敷料ヲ取り、又或ハ之ガ販賣ノ委任ヲ受ケ之ヲ行ツテ其ノ口錢ヲ得、又或ハ入庫貨物ニ對シ證券ヲ發行シテ其ノ賣買及ビ金融ノ便ヲ計ル等、普通ノ倉庫業ノ營ム所ノ業務ヲ爲スモノト見ルノ外ハナイ。然シ乍ラ我邦ノ米券倉庫ナルモノハ米國ニ於ケル穀物倉庫ナドト異リ、特殊ノ發達ヲ遂ゲ、現今亦之ニ特殊ノ意義ノ附セラルヲ例トスルモノデアルカラ、其ノ性質ハ唯右ノ如ク、概ニ之ヲ論定スルコトガ出來ヌ。

然ルニ普通ニ了解サルル所ニテハ、米券倉庫ナルモノヲ以テ右ノ如ク純然タル營利ノ爲メニ、商的ニ經營セラレ商利用ノ爲メニ存スルモノトハシナイ。固ヨリ米券倉庫ハ未ダ十分ナル發達ヲ遂ゲテ居ラズ、從テ其ノ形態ト實質トノ未ダ固定セザル所ガアツテ、名ハ同ジク米券倉庫デアツテモ、多少ツツ色々ト性質ノ違ツタモノノ混雜セラレテ一纏ニ呼ビナサレテ居ル實狀デアルカラ、一概ニハ云フコトガ出來ヌガ、然シ大體ニ於テ、眞ニ米券倉庫タル可キモノハ、營利ト云フコトヨリモ寧ロ公益上ノ任務ヲ有スルモノ、少クトモ一半ニ於テ公益的任務ヲ有ス可キモノトセラルト同時ニ、又一面ニハ之ハ商人ノ爲メニ存スルモノデアナクテ、農民ノ爲ニ存スルモノ、少クトモ

農民ノ爲メニ存ス可キモノナリトセラルル次第デアル。

果シテ然リトスレバ、之ハ頗ル性質ノ相異レル二様ノ意義ノモノガ、同じ米券倉庫ナル名ノ下ニ考ヘラルル次第デアル。専ラ營利ノ爲メニ存スル商業機關タルコトガ、米券倉庫ノ本質デアルトスルナラバ、公益的意義ヲ有シ主トシテ農民ノ利便ノ爲メニ存ストセラルル所ノモノハ、タトヘ米券倉庫ト云フ名ハ之ヲ冠セラルルトモ、實ハ眞個ノ米券倉庫デハナイ。若又反對ニ、公益的任務ヲ主トスルコトガ米券倉庫ノ意義ヲ形造ル要諦ナリトスレバ、營利ヲ專トスルモノハ米券倉庫ニ似テ實ハ非ナルモノト云ハナケレバナラス。

之ハ洵ニ、現今米券倉庫ナルモノノ意義ヲ定ムル上ニ困難ヲ感ズル點デアルガ、然シ農商務省ノ見ル所モ、倉庫ニ關スル特別ノ研究ヲ爲セル人々ノ見ル所モ、世間普通ニ了解サルル所モ、何レモ皆公益的性質ヲ有スルト云フコトヲ以テ、米券倉庫ノ特性ノ一二數ヘントスルモノデアルカラ、米券倉庫ナルモノハ此點ニ於テ、普通ノ商業倉庫ト其性質ヲ異ニスルト云ハネバナラス。然ラバ即チ、現今米券倉庫ガ普通ノ倉庫業ト同様ニ商法ノ規定ヲ受ク可キモノトセラレルノハ本來カラ云ヘバ間違デアル。少クトモ無理デアル。之ニ適用ス可キ特別法ノ規定ナキガ儘ニ、據無ク商法ノ規定ヲ適用スル譯デアルケレドモ、此事カラシテ遡ツテ米券倉庫ノ本質ヲ定メ、之ヲ普通ノ商業倉庫ノ一種ト見ルハ穩當デナイ。米券倉庫ガ營利ヲ主トセズ公益ニ重キヲ置ク可キモノナリトスル以上ハ、之ニ關スル特別法ヲ制定スルカ、然ラザレバ後ニ述ブ可キガ如ク、其ノ組織ヲ一定シテ或ハ産業組合組織ニヨル可キモノトナシ以テ之ヲ産業組合法ノ適用ノ下ニ置ク可キデア

二頁ニ此點ニ關スル議論が掲ゲラレテアル
調査八頁以下
スル二頁
關稅五
總論
販賣及經營
穀倉庫
八著
第十行
築昌
梁小
農務イ、ロ、

ル。一方ニ商法ノ規定ヲ適用シ乍ラ他方之ニ公益的任務ヲ負ハスハ無理デアル。

仍テ方今普通ニ米券倉庫ナルモノノ特性トシテ數ヘラルル所ヲ見ルニ、大抵左ノ數項ヲ上ゲテ以テ、他ノ普通倉庫トノ區別ヲ立テントスル様デアル。

(一) 米穀ニ限り保管スルコト。

(二) 寄託米ハ嚴重ナル検査ヲ行ヒテ其ノ種類等級ヲ區別シ、甚シキ劣等米ハ保管ヲ拒絕スル。而シテ保管米ハ此ノ區別ニ從ツテ、同種同等級ノモノハ混合シテ貯藏スルコト。(此ノ混合ヲ爲スニ當ツテハ、俵裝ヲ解キテ純然タル混合保管ヲ行フモノト、俵裝ノ儘之ヲ行フモノトノ區別ガアツテ、其ハ地方ニ依リ又倉庫ニ依ツテ同様デナイ。)

(三) 在庫ノ同種同等級ノ米穀ニ對シ、共通ナル預證券及ビ質入證券(商法ノ規定ニヨル)、又ハ單純ナル預リ證ヲ交付スルコト。⁽⁵⁾

(四) 右等ノ倉庫證券若クハ預リ證ハ、普通ノ倉庫證券ノ如ク之ヲ質入シテ他ヨリ(例ヘバ普通銀行ヨリ)金融ヲ受クルヲ得ルハ勿論、倉庫自身ガ之ニ對シテ金融ヲ行フコト。⁽⁶⁾

(五) 米穀ノ十分完全ナル保管ト云フ事ヨリモ寧ロ右ノ金融ガ重視セララルコト。

(六) 公益的任務ヲ有スルコト。

(七) 農民ノ機關タルコト。

右ニ上グル數項ニ就キテ之ヲ見ルニ、中ニハ眞ニ米券倉庫ノ特性ト見ル可キモノガアルケレドモ、中ニハ又一般ニ普通ノ商業倉庫ニ對スル穀物倉庫ノ特性ヲ爲スニ過ギナイモノ、即チ特ニ我國ノ

8) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ前者ノ方法ヲ用ヒ他地方ノモノハ多クハ後者ノ方法ニヨル
 9) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 10) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 11) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 12) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 13) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 14) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 15) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ
 16) 酒田鶴岡ノ米券倉庫ハ縣ノ米券倉庫如キナリ

米券倉庫ニ固有ナル性質ヲ爲スモノト見ル能ハザルモノモアル。試ニ之ヲ檢セン乎。

先ヅ(一)米穀ニ限り之ヲ保管スルコトハ、成程之レ米券倉庫ノ米券倉庫タル所以デアツテ、普通倉庫ノ如ク種々ノ貨物ヲ保管セズ、又米國ノ穀倉ノ如ク小麥ヲ保管セザル點ニ於テ、米券倉庫ノ特性ト爲スヲ得可ク、之ニ就テハ多ク云フ可キ所モナイ。次ニ(二)寄託米ヲ檢査シタル後之ヲ同種同品等ニ依リテ混合保管スルコトト、之ニ對シテ(三)共通ナル證券(一枚制タルト一枚制タルトヲ問ハズ)ヲ發行スルコトトハ、何モ我國ノ米券倉庫ニ特有ナルモノデハナイ、米國ノ穀倉エレミヤヤ獨逸ノ穀倉組合ノ如キモ皆之ヲ行フ所デアツテ、然カモ彼國ニ在リテハ穀物ハ大抵「ばら扱」ナルガ故ニ、混合ハ純然タル混合ヲ爲スモノデアル。從テ倉庫ニ穀物ヲ寄託シタル者ハ、其ノ當該穀物ニ對スル所有權ハ之ヲ失ツテ其レト同種類同品位ノ同量穀物ニ對スル權利ヲ取得スルコトナリ、從テ又證券ハ此ノ意味ニ於テ其穀物ヲ物權的ニ代表スルモノトナルノデアル⁷⁾。而シテ此ノ混合保管ノ爲メニ穀物ハ甚シク其ノ代替性ヲ増シ、商品トシテノ其ノ性能ヲ大ナラシムルモノデアツテ、此ノ混合保管ト云フコトハ一般ニ穀倉ノ特性ヲ爲シ、又其ノ效能ノ主要素ヲ爲スモノト云ハチバナラス。米券倉庫モ亦一般ニ此ノ性能ヲ有スル穀物倉庫 Kornhäuser ノ一種タルガ故ニ即チ又此ノ性質ヲ有スルモノト見ル可キデアル。米券倉庫ノミガ此特性ヲ有スルモノデハナイ。斯ク觀來レバ米券倉庫ノ特質ヲ爲ス重ナル要件ハ、却テ後ノ三者ニ在ルト見ルノ外ハナイ。即チ米券倉庫ガ米穀ノ保管ト云フコトト併セテ、其ノ寄託米ニ對スル金融ヲ爲スト云フ點ニ重キヲ置キ、特ニ融全部ヲ設ケテ自ラ金融ノ業ニ當ルコトハ、他ノ普通倉庫ニハ之ヲ見ルコトノ出來ヌ、

7) O. Böhm, Kornhäuser, Stuttgart, 1898. S. 15fg. u. 86fg.

8) 本誌第二卷第一號『穀倉證券論』倉庫證券ノ性質ノ條參照

又米國ノ穀倉等ニモ餘リ其例ナキ、云ハバ米券倉庫特有ノモノデアル。南獨逸ノ穀倉組合ガ貸付金庫組合ト業務上連絡ヲ取ツテ、在庫穀物ニ對スル資金ノ融通ヲ便ニシテ居ル點ハ、稍々我ガ米券倉庫ノ遣リ口ニ似テ居ルガ、然シ穀倉組合ト貸付金庫組合トハ必ズシモ常ニ同一體ノモノデナイ⁹⁾

次ニ米券倉庫ガ業務ノ一面ニ於テ產米品評會ヲ開イタリ、其他一般ニ常ニ產米ノ改良ノ爲メニ盡シ、又地主ト小作人トノ意思ノ疏通ヲ計ツタリ、農民間ニ共助協同ノ精神ヲ養フニ努メタリ、種々ノ點ニ於テ公益的性質ヲ有シ公益ノ爲メニ貢獻セムト努ムルト云フコトハ、既述ノ如ク之レ實ニ米券倉庫ガ普通ノ倉庫業ト大イニ其ノ性質ヲ異ニスル點タルヲ失ハヌ。農商務省ニ對スル廣島縣ノ報告中ニモ『米券倉庫ハ營利的事業ニアラスシテ公益的性質ヲ有スルモノナルヲ周知セシメタル後篇志ノ資產家就中地方ノ主タル地主ヲ本位トシテ簡易ナル組合組織ト爲シテ成立セシメタリ』¹⁰⁾トアルニ照シ見テモ、ソガ普通ノ倉庫業ト異リ公共的意義ニ富メル特殊ノモノナリト信ゼラレテ居ルコトヲ知ルコトガ出來、公共的性質ヲ有スル事ガ廳テ米券倉庫ノ一大特色ヲ爲スノ事情ヲ察スルニ足リル次第デアル。最後ニ米券倉庫ガ農民ノ機關タル事ハ右ニ述ブル其ノ公益的性質ト相結ビテ又其ノ一特色ヲ爲スモノデアル。普通ノ倉庫業ガ商業ノ爲メニ商人ノ利用ニ應ズルモノナルト異リ、主トシテ農民ノ利用ノ爲メニ存シ、然カモ唯ダ其ノ營利上ノ便宜ノ爲メニ存セズシテ、一般ニ產業組合ガ之ヲ有スルガ如キ意味ニ於テ、農民ノ經濟的地歩ノ維持ノ爲メニ又其ノ社會的地位ノ擁護ノ助トナランガ爲メニ存在スルコトハ、實ニ米券倉庫ガ倉庫業デアリ乍ラ普通ノ營利的商業倉庫タラザル所以ノ主ナル一ヲ爲スモノト云ハナケレバナラス。

9) 1. O. Böhm, a. a. O. S. 86-91.

2. Wygodzinsky, Art. Kornspeier im Hwb. f. Stw. VI. Bd. S. 177 ff.

3. 『穀物倉庫論』獨逸ノ穀倉ノ條參照

10) 前掲『穀物販賣組織ニ關スル調査』一七頁

二 米券倉庫ノ發達

右述ブル所ニ依ツテ、吾人ハ米券倉庫ノ如何ナルモノナルカニ就イテ、略ボ其ノ性質ヲ明カニシ得タリト信ズルガ故ニ、更ニ之ト關聯シテ其ノ性質ヲ益々明確ニスルニ足ル可キ其ノ起原ト發達ト現狀トニ就イテ、簡單ニ述ベテ見タイト思フ。

現今米券倉庫ヲ有スル主ナル地方ハ山形、鳥取、熊本、秋田、滋賀、三重、香川、廣島及ビ其他ノ諸縣デアツテ、就中山形縣ノ米券倉庫ハ最モ古イ歴史ヲ有シテ居ル。

農務彙纂第十八『穀物ノ販賣組織ニ關スル調査』ニ載セラレタル所ニ依ルト「山形縣酒田及ビ鶴岡ノ米券倉庫ハ已ニ今ヨリ三百年前ニ其端ヲ發シタルガ如シ蓋シ舊藩時代ニ於ケル諸藩ガ貢租米收納上品質、俵裝ノ改良ニ銳意努メタル事績ハ歷々徵ス可キモノアリ、而シテ藩ガ其ノ倉庫米ニ對シ米札、御藏札等ノ名ヲ以テ諸給與米、賣却米ノ藏出指圖證ヲ發行セシコトハ各地ニ例アリシコトニテ、米券倉庫ノ起原ハ恐クハ之ニ基クナル可シ」¹¹⁾トシテアル。案ズルニ、昔時諸藩ガ其ノ收納セル貢租米ヲ大阪ニ廻送シテ之ヲ其ノ藩倉ニ納メテ隨時入札ニ依リテ之ヲ賣却シ、之ニ依リテ得タル代金ヲ以テ藩政ノ諸費ニ充テタルコトハ普知ノ事實デアルガ、此ノ所謂藏米ノ入札賣却ニ際シテハ、商人ニ對シテ其ノ落札代金ノ三分一ヲ差入レシメテ米手形ヲ交付シ、三十日以内（後ニハ弊害アリトテ十日以内ト改メラレタルコトアリ）ニ現米ヲ引渡スヲ例トシタ様デアル（此ノ米手形ハ轉々賣買セラレタモノデアル）。而シテ又代金完済ノ際ニ於テモ、藩倉ハ商人ノ希望

ニ依ツテハ現米ヲ引渡スコトモ勿論之ヲ爲シタガ、現米ヲ代表スル切手ヲ發行シテ之ヲ交付スルコト盛ニ行ハレ、實際ニ於テハ入札賣ニ附セラレタル藏米ノ大部分ハ切手トシテ日々堂島市場ニ於テ盛ニ賣買セラレタト云フコトデアル。切手ハ四斗俵ニ對シテハ二十五俵ニ就キ、五斗俵ニ對シテハ二十俵ニ就キ各一枚ヲ發行シタノデアル。而シテ此ノ藏米切手ニ對シテハ、藩倉ハ現物ノ減量損失ヲ負擔シ、出庫ノ際ニハ必ズ通リ目(各銘柄ニ對スル一定數量)ニ從ツテ落札數量ヲ引渡し、又切手ニヨレバ現米權利者ガ犯罪ニ依リ處刑セラルルモ其他如何ナル理由アルモ、之ヲ沒收セラレルコトガナカツタ爲メ、切手ハ一般ニ歡迎セラレ好ク流通シタト云フコトデアル。ソシテ又切手ガ代表スル藏米ハ普通ニ一ケ年半ハ(十月ヨリ翌々年三月迄)倉敷料ヲ徴收セラレナカツタノト(一年半ヲ超ユレバ一日一石ニ付三升ト云フ頗ル高キ倉敷料ヲ徴收シテ其ノ無制限ナル在庫ヲ防グコトトセラレテアツタ)藏米切手ハ在庫米ヲ物權的ニ代表スルモノデアツタカラシテ、之ニ依リテ藏米ノ賣買ノ行ハレタハ勿論、典物トシテ擔保ノ用ニモ供セラレタノトデ、頗ル好ク流通シ、遠ク大阪以外ノ諸地方ニマデ通用シタト云フコトデアル。¹²⁾

右ハ大阪ニ就イテノ話デアルガ、在庫米ヲ物權的ニ代表スル米切手ノ斯ク盛ニ行ハレタルコトハ、所謂米券ノ發達ヲ致フル上ニハ大ニ參考ニナルコトトセネバナラス。而シテ大阪デ諸藩ノ藏米ノ入札賣却ノ始マツタノハ、享保年間カラト云フコトデアルガ、果シテ然リトスレバ、山形縣ニ於ケル米券制度ハ元和八年頃カラノコトデ、然モソハ當時江州大津ニテ行ハレタル米券制度ヲ襲用シタモノダト云フコトデアルカラ、大津ヤ山形縣ノ米券制度ハ右大阪ノ藏米入札賣ノ初マ

ツタ時代ヨリモ百年モ前カラ行ハレ來ツタモノト見ナケレバナラヌ。此點ニ關シテハ其道ノ人ノ十分ナル研究ヲ希望スル次第デアル。

兎モ角山形縣ノ米券制度ノ起原ニ關シテハ、農務彙纂ニハ『元和八年舊藩主酒井家莊内ニ轉封セラルルヤ老臣柴谷武右衛門ヲシテ精勵治ヲ圖リ學ヲ勤メ産業ヲ興シ其ノ貢納米ノ如キハ江州大津ニテ行ハルル米券制度ヲ採用セシメタルガ現今行ハルル米券法ノ濫觴ニシテ爾來多少ノ變遷アルモ數百年連綿トシテ繼續シ來レリ。右米券法施行ノ設備トシテ七ツ藏（鶴岡城廓内ニア）
（ル七棟ノ倉庫）ト稱スル倉庫アリ、其貢納米ノ二分ハ之ニ納入セシメタリ其納米ハ上藩主ヨリ下給人ニ至ルマテノ一ケ年ノ飯米ニシテ切米ト稱スル小札ヲ以テ月次之ヲ藩士ニ給與シ藩士ハ之ヲ七ツ藏ニ至リ現米ト引替受取ルナリ。新井田藏ト稱スル倉庫ニハ其貢納米ノ七分ハ之ニ納入セシメ米券（當時米札ト稱ス、該米券米ハ藩主ノ拂米及ヒ藩士ノ祿米其他扶持米並ニ賞典米等ニシテ所謂藩廳ヨリ倉庫係員ヘノ倉出指圖證書ナリ）ヲ發行シ藩士ノ祿高ニ應ジ數次之ヲ給與セルモノナリ——扱其米券ヲ賣拂フニハ米問屋ニ臨時賣拂フナリ享保年間大阪堂島、加州金澤及ビ出羽酒田ニ米會所設置ノ允許ヲ被リシヨリ米商ノ進歩ニ伴ヒ専ラ此ノ米券ヲ以テ轉々賣買スルコト猶方今ノ指圖式米預證券ノ如クニシテ米問屋ハ隨時新井田藏ニ至リ現米ト引替出庫シ船積トナシ多クハ大阪地方ニ輸送スルヲ常トセリ。¹⁴⁾トアル。以テ其ノ起原ノ如何ニ古ク、又米券トシテノ制度ノ當時既ニ好ク整備シタリシヲ知ルニ足リル。

其後同縣ニテハ、廢藩置縣等ニテ米券制度上ニモ種々ノ變移ガアリ、米券ハ一時（明治四年ヨリ九年マデ）縣廳ノ發行スル所トナツタガ、後又私人ノ經營ニ移リ、終ニ明治二十六年酒田米穀

取引所ノ事業トシテ行ハレルコトナツテ以テ今日ニ及ムデ居ル。唯ダ其間ニ就キ注意ス可キコトハ、同地方ノ産米ノ改良ト云フ事ガ常ニ此ノ米券制度ト關聯シテ考ヘラレ、此ノ制度ガ其爲ニ貢獻スル所ノ少カラザリシコトト、右述ニヨリテ明カナル如ク、此ノ地方ノ米券制度ハ元之レ藩ノ藏米ノ出庫上其他取扱上ノ便宜ヨリシテ起リ來ツタモノナルコトト之デアル。今ヤ同地方ノ米券倉庫ハ株式會社酒田及ビ鶴岡米穀取引所ノ所屬ノ下ニ、營利會社ノ事業トシテ經營サレツタルケレドモ、其ノ起原及ビ發達ノ上カラ考ヘテ、公共的性質ヲ帶ブルモノ、少クトモ純營利事業タラザルモノナルコトハ、之ヲ知ルニ難カラザル所デアル。而シテ取引所ナルモノガ既ニ營利以外頗ル公益的任務ヲ有スルモノナルヲ忘レテハナラヌ。

現存ノ諸地方ノ米券倉庫中ニハ、酒田鶴岡ノ如ク古キ起原ヲ有スルモノハ他ニハ一モナイ。山形縣ニ亞デ古イノハ鳥取縣東伯郡橋津村ノ米券倉庫デアルガ、其ノ起リハ近ク明治ノ初年ニ存スルニ過ギヌ。即チ明治ノ初メ從來ノ米穀貢納ノ制廢セラレテ租税金納トナツタガ爲メニ、地方經濟ニ大動亂ヲ來シ、同地方ノ農民甚シク困憊ニ陥ツタノデ、有志相計ツテ之ガ救済ノ爲メニ舊藩倉ノ一部分ヲ借用シテ共同倉庫トシ、寄託貨物ニ對シテ資金貸付ヤ荷爲替取組等ノ業ヲ行ツテ金融ノ便ヲ計ツタノガ事ノ起リデアル。斯クテ明治十五年ニ貧民救助其他ノ公益事業ノ爲メニ獎惠社ナルモノ、設立セラルルニ至ツテ、右ノ事業ハ同社ガ引受ケテ之ヲ遣ルゴトトナリ、入庫米ノ検査ヲ嚴重ニシ、又品評會共進會等ニ出品スルナドノ方法ニ依ツテ、只管産米ノ改良ニ盡碎シ、今デハ獎惠社ハ株式會社獎惠銀行ト云フモノニナツテ倉庫事業ト金融トヲ兼ネ行ツテ居ル。故ニ

此亦其ノ起原及ビ發達ノ上カラ見テ、決シテ營利的ノモノデハナク、寧ロ太ダ公益的性質ニ當ム
ダモノデアル。現今之ヲ株式會社ノ組織ノ下ニ行フト雖モ、其ノ目的ハ蓋シ純營利ニハ存セナイ
筈デアル。此外尙ホ同縣ニハ總計十八ノ米券倉庫ガアツテ、其ノ起原ハ何レモ餘リ古カラズ又其
ノ組織モ區々デアルガ、皆ナ相當ニ良好ナ成績ヲ示シテ居ル。就中東伯郡東鄉村ニ在ル東鄉報德
社ノ如キハ、最モ明白ニ米券倉庫ノ公益的性質ヲ示スニ足ルモノト云ハネバナラス。蓋シ同社ハ
其ノ定款ノ第一條ニ於テ「當社ハ二宮先生ノ遺法ヲ遵奉シ勤儉推讓ヲ獎勵シ報德ノ事業ヲ立ツル
ヲ目的トス」ト定メテ居リ、倉庫事業ノ如キモ此ノ目的ノ範圍内ニ於テ之ヲ行フモノト見ルノ外
ハナイカラデアル。

次ニ熊本縣ノ米券倉庫ハ、鳥取縣ノソレヨリモ新シイ起原ヲ有スル。同縣ニテハ明治三十一年
ニ設立セラレタル肥後米輸出同業組合ト云フモノガアツテ、產米ノ改善枴量ノ統一等ニ盡力シテ
居タガ、產米ニ對スル金融及ビ其ノ集散ノ便ニ缺クル所アルヲ見テ、此ノ缺ヲ補フ爲メニ山形縣
ノ米券制度ニ範ヲ取り、此ノ組合ノ監督ノ下ニ米券倉庫ヲ設立スルコトトナツタ。即チ明治三十
七年ニ鏡町ニ最初ノ米券倉庫ヲ設立シテ以來、現今ニテハ二十有餘ノ多數ヲ算スルニ至ツタ。而
シテ同縣ニテハ各米券倉庫ガ諸地方ニ散在シ、其間ニ何等業務上ノ統一ナク、從テ米券ノ如キモ
其ノ流通ノ範圍ノ頗ル限局セラレ、其ノ信用薄弱ナルヲ免レナイノミナラズ、米穀ノ集散モ圓滑
有效ニ行ハレ難イ事情アルヲ見テ、縣下ニ於ケル米券倉庫ノ統一連合ヲ計ルノ急務ナルヲ思ヒ、
銳意劃策ノ結果終ニ明治四十一年ニハ肥後米券倉庫組合ノ設立ヲ見ルニ至リ、同時ニ又中央米券

倉庫株式會社ヲ設立シテ、叙上ノ目的ヲ遂行スルノ運ビニ立至ツタ。旁ラ又縣當局ニ於テモ、縣内ノ米券倉庫事業ノ指導獎勵ニ努メタガ爲メニ爾來同縣ノ米券倉庫ハ長足ノ進歩ヲ爲シ、今ヤ範ヲ全國ニ垂ルルニ至ツタ次第デアル¹⁵⁾。

次ニ三、重縣龜山及ビ關ノ米券倉庫ハ、熊本縣ノ米券制度ニ倣ツテ、明治四十一年ニ初メテ設立セラレタモノデアル。之ハ元同地方ノ農家ガ、養蠶收益ヲ目的トシテ米穀ヲモ擔保ニ供シテ質商ヨリ高利ノ借金ヲ爲スノ弊ヲ救ハンガ爲メニ、併セテ又產米ノ改良ヲ行ハンガ爲メニ設立セラルルニ至ツタモノダト云フコトデアル。關ノ米券倉庫ニ就イテ注意ス可キ事ハ、同倉庫ガ米穀以外ニ猶ホ麥其他ノ農產物ノ寄託ヲ受クルコト之デアル¹⁶⁾。

次ニ香川縣ノ米券倉庫ハ、明治四十三年ニ至ツテ甫メテ設立セラレタモノデ、其ノ設立ノ動機ハヤハリ一方ニハ產米ノ改良俵裝ノ改善ヲ計ルト云フコトト、他方ニハ米穀ニ對スル金融ヲ便ニシ其ノ販路ヲ擴メ其ノ商品能力ヲ大ナラシムルト云フニ存スルコト、熊本縣其他ニ於ケルト異ラヌ。斯クテ米券倉庫ハ丸龜、高松、多度津等ノ米穀主要集散地ニ設ケラレタ次第デアル¹⁷⁾。

次ニ廣島縣ノ米券倉庫ハ、明治四十三年米穀検査ノ縣事業トシテ實施セラレルト共ニ設立サルルニ至ツタモノデアツテ、香川縣ノソレト共ニ設立以來日尙ホ淺キモノタルヲ免レヌ。ケレドモ同縣ニテハ米券倉庫ノ設立獎勵ニ關シテハ頗ル細心ナル注意ヲ拂ヒ、濫設競争ノ弊ヲ防グニ努メタト稱セラレ、其ノ設立セラレタルモノニ對シテハ監督ヲ嚴ニシ、又米穀ノ入庫ヲ獎勵スルガ爲メニ、入庫米ニ對シテハ縣ヨリシテ獎勵金(一俵ニ付キ參錢)ヲ交付スル迄ノコトヲ敢テシタ。而

以下頁四七
以下頁一五
以下頁一六
前同書
15) 同
16) 同
17) 同

シテ又同縣ニテハ熊本縣ニ於ケルガ如ク、縣下ノ米券倉庫ノ統一ヲ圖リ相互ノ連絡ヲ圓滑且ツ密接ナラシメンガ爲メニ、倉庫聯合會ヲ設立セシメテ居ル。此ノ聯合會ニハ郡ヲ一區域トスルモノト縣下ヲ一區域トスルモノトガアル。斯クテ同縣ニテハ、設立最初ノ當年即チ明治四十二年末ニ於テ、已ニ本庫二十八支庫三十六、出張庫二十六ト云フ多數ノ米券倉庫ヲ見ルニ至ツタ。¹⁸⁾

以上ハ全國ニ於ケル主ナル米券倉庫ノ起原及ビ發達ト其ノ發生ヲ促セル事情ニ關スル概要デア
ルガ、右以外現今ニテハ諸縣ニ於テ弗々米券倉庫ノ設立ヲ見ルニ至ツタガ爲メニ、全國ニ於ケル
米券倉庫ハ決シテ右ヲ以テ之ヲ舉ゲ盡シタト云フ譯デハナイ。クレドモ今ノ所、特別ニ記載スル
ニ値スルモノハ先ヅ右等ノ如キモノト見テ大過ナキ次第アル。尙ホ米券倉庫ノ名ヲ有セズトモ
其ノ實質ニ於テ之ニ類スルモノヤ、舊時ノ鄉倉ヲ利用シテ米ノ共同貯藏共同販賣ヲ行フモノモ、
各地ニ少カラザルヲ忘レテハナラヌ。¹⁹⁾ 唯ダ右上グル所ノ全國米券倉庫ノ發達ニ就イテ、吾等ノ研
究ニ關シ興味アルコトハ、其ノ發生ノ起原ヤ設立ノ動機ヤ設立後ノ狀況ヤカラ之ヲ見テ、米券倉
庫ナルモノガ決シテ普通ノ營利之レ專トスル所ノ商業倉庫ノ部屬中ニ入ル可キモノデナクシテ、
寧ロ公益方面ヲ主トスル農業獎勵機關、農業經濟調整機關タルノ面目ヲ有スルモノ多キ事實之デ
アル、此事ハ先ニ米券倉庫ノ性質ニ就イテ論ジタル所ト併セ致フルニ於テ、益々米券倉庫ナルモ
ノノ特性ヲ明確ニスルニ與ツテ大ニ貢獻スル所アリト云ハナケレバナラヌ。尙又注意ス可キハ、
米券倉庫ナルモノハ其ノ起原ノ頗ル古キニ拘ラズ、其ノ發達及ビ普及ノ上カラ云ヘバ、マダ甚ダ
幼稚ナルモノデアツテ、未ダ以テ十分有效ナル國民經濟上ノ、少クトモ全國農業經濟上ノ一大機

18) 同書——一七頁以下

19) 滋賀縣蒲生郡鎌掛村ノ村有倉庫ノ如キハ研究ニ値スルモノト云フ可キデアル

關ナリト云フコトガ出來ズ、從テ其ノ發達ハ之ヲ今後ニ待タナケレバナラヌト云フコトト、之ヲ保護獎勵ス可キヤ否ヤニ關スル問題ト、然カスルニ就イテノ方針及ビ法策ヲ如何ニス可キヤノ問題トガ、恰モ今ノ時ニ於テ慎重ニ講究セラル可ク、又正當ニ解決セラル可キモノナリト云フコトト之デアル。

三 米券倉庫ノ組織

現今我國ニ於ケル米券倉庫ノ組織ホド雜駁ナモノハナイ。或地方、例ヘバ廣島縣ノ如キハ稍々其ノ統一ヲ示シテ居ルケレドモ、之ヲ全國ニ涉ル一般ノ問題トシテ見レバ、實ニ不統一極マルモノデアツテ、丸デ法の規律ノ行ハレテ居ラヌモノト云フノ外ハナイ。之ハ一ニ全ク政府當局ノ米券倉庫ナルモノニ對スル見解ノ定ラズ、方針ノ確立セザルガ爲メデアツテ、從來タダ之ヲ成行ノ儘ニ放任シ來ツタ結果デアル。ケレドモ之ガ爲メニ、實際其業ヲ營ム者ハ夥シキ不便ヲ感ジテ居リ、又今後之ガ設立ヲ爲サントスル者モ其ノ準據ス可キ所ニ迷ヒ、又世間一般ハ之ニ對スル利害其他ノ判斷ニ當感シツツアル有様デアルカラ、此ノ問題ハ何卒シテ政府當局其他ニ依リ慎重ニ講究セラレテ、速ニ解決セラレムコトヲ希望セザルヲ得ヌ。

議論ハ暫ク措キ、米券倉庫ノ組織ニ關スル現狀ハ果シテ如何様ノモノデアルカト云フニ、其ノ組織ニハ、先ヅ大體商法的ノモノト民法的ノモノトアル。商法的ノモノトシテハ(一)株式會社(二)合資會社(三)合名會社(四)匿名組合ニヨルモノ(五)個人企業トシテ行ハルモノ等商法ノ規定ニ準據スル

モノ之デアツテ、民法的ノモノトシテハ(一)社團法人(二)組合契約ニ依ルモノ(三)有志者ノ任意ノ契約ニヨルモノ等之デアル。尙ホ別段ノ規定ナク舊慣ニ依ルモノモアル。此他ニ於テハ又村ガ之ヲ行フト見得キモノモアリ、又近クハ産業組合法ニ據ツテ設立セラレタモノデアツテ、名ハ米券倉庫ト云ハナイデモ實質ニ於テ米券倉庫ト見ラル可キモノモナイデハナイ。

試ニ主要諸地方ノ實際ニ照シ見ルニ、先ヅ山形縣デハ、酒田鶴岡ノ二米券倉庫ハ既述ノ如ク何レモ株式會社タル米穀取引所ニ屬シテ居リ、熊本縣デハ(農務彙纂第十八ノ載スル所ニ依ル。以下皆同ジ。尤モ同書ハ明治四十四年刊行セラレタルモノデアルカラ、現今ハ多少ノ相違ガアルデアラウ)例ノ中央米券倉庫ト今一ツ他ノモノトガ株式會社組織デ、他ニ合名會社ニ、他ハ悉ク組合契約ニ依ツテ出來テ居ル。²⁰⁾廣島縣デハ前ニ一言シタガ如ク、割合ニ能ク統一ガ取レテ居テ、廣島倉庫株式會社ト尾道諸品株式會社トノ米券部ヲ除クノ外ハ、他ノ二十有餘ノモノ悉ク組合契約ニ依ルモノデアル。²¹⁾鳥取縣ニ在リテハ、鳥取米券倉庫株式會社、外ニ株式組織ノモノ合計十社、合資會社タルモノ三社、他ハ組合契約ニヨルモノ四個所ト云フ有様デアル。²²⁾尙ホ匿名組合トシテ成立ツテ居ルモノノ例トシテハ、三重縣龜山米券倉庫ヲ舉ゲルコトガ出來ル。特別ノ規約ナク、慣習ガ不文法トナツテ圓滑ニ業務ノ行ハレツツアルモノノ適例トシテハ、滋賀縣蒲生郡鎌掛村ノ例ヲ舉グ可キデアツテ、同村ノ米穀倉庫ハ古クヨリ行ハレ、倉庫ハ村有ニ屬シ、其管理ハ地主及ビ小作人中ヨリ選舉シタ正副總代各一名ニ託シテ之ヲ行ハシメテ居ル。²³⁾之ハ甚ダ特殊ナモノデアル。尙ホ香川縣ニ於テハ、米券倉庫ノ堅實ナル發達ヲ促シ其ノ信用ヲ強大ニシ且ツハ其ノ公共的性

20) 農務彙纂(第十八)四八、九頁

21) 同上三〇頁以下

22) 鳥取縣ニ關スルモノハ大正四年度『鳥取縣米穀検査所年報(第四報)』ニ據ル

23) 農務彙纂(第十八)一六五頁以下

價ヲ十分ニ發揮セシメンガ爲メニ、米券倉庫ヲバ町村又ハ町村ノ聯合ヲ以テ設立セシメ、町村ノ事業トシテ之ヲ管理經營シ、其ノ擧ゲ得ル利益ハ之ヲ積ムデ町村基本財産タラシメントスルノ計畫アリト報セラレテ居ル^{c24)}

凡テ右ノ如ク亂雜不統一ナルガ爲メニ、幾多ノ不都合ハ這間ニ生ジ來ラザルヲ得ヌ。先ヅ米券倉庫ノ組織ヲ株式ヤ合資ニヨル會社組織ニスルノ可否ニ就イテ攷フルニ、會社ニ關シテハ商法ニ整ツタ規定ガアリ、又廣ク行ハルル企業組織タル所カラ、其ノ經營上其他ニ於テ多クノ便利アル可キハ之ヲ否ムコトガ出來スガ、然シ前ニ之ヲ詳論セシガ如ク、米券倉庫ナルモノハ決シテ純然タル營利團體デハナクシテ、頗ル公益的任務ヲ有スルモノデアルガ故ニ、之ヲ專ラ營利ヲ爲スヲ目的トスル團體トシテ、商法ノ下ニ規定セラレル株式會社組織ヤ合資會社組織ヤニスルコトハ、決シテ當ヲ得タルモノ云フコトガ出來ヌ。營利團體ニ適用ス可ク設ケラレテアル商法ノ規定ノ下ニ於テ、公益的性質ヲ帶ビタ事業ヲ圓滑有效ニ行ツテ行カウト云フノハ、實ニ無理ナコトデアル。之ハ當ニ理窟ノ上ニ於テ然ルノミナラズ、實際ニ於テ經營上ノ經驗ニ就イテ見ルモ然ウデアル。例ヘバ或縣ニ於テ米券倉庫ナルモノハ公益的ノモノダカラト云フノデ、縣當局ニ於テハ成可ク其ノ利用ヲ普及セシメ又寄託者ノ利便ヲ計ランガ爲メニ、米券倉庫ガ徵收ス可キ入庫米ノ倉敷料ヤ、證券發行ノ手数料ヤヲ、成可ク低安ニ縣下一様ニ定メテ、之ヲ強制スルコトトスル²⁵⁾斯カル事情ノ下ニ於テハ、米券倉庫ハ其ノ營利ノ上ニハ大イナル制限ヲ被リ決シテ其ノ營業收益ノ多大ナルヲ望ミ得可キモノデハナイ。然ルニ今、其ノ組織ガ株式カ合資カ兎モ角會社組織デアルトス

24) 同上一六一頁

25) 現ニ鳥取縣ノ如キハ此ノ方針ヲ取テ居ルノデアル

ルナラバ、先ヅ營業稅ノ所得稅ノ賦課ヲ免レル譯ニハ行カヌシ(縱令設立ノ當初數年ハ特ニ其ノ免除アリトスルモ)、又其ノ重役タル者ヤ使用人タル者ニモヤハリ會社タル面目上凡ソ世間並ミノ給料ヤ賞與金ハ之ヲ支給セキバナラスノミナラズ、株主タル者出資者タル者ハ、利益ノ配當ノ多大ナラムコトヲ望ムハ洵ニ避ケ難イ所ト云ハネバナラヌ、會社デアル以上ハ右ノ如キハ洵ニ已ムヲ得ヌ所デアル。然シ斯クテハ決シテ其ノ事務ハ立行クモノデハナイ。互ニ矛盾セル二個ノ目的ヲ同時ニ追フコトトナリ、一方ヲ望メバ他方ハ之ヲ犧牲ニセナケレバナラズ、然カモソレガ事實出來難イコトデアルカラ、終ニ事業トシテ立行カヌト云フ結果ニ陷ラザルヲ得ナイ。

若又當局者ガ、右ノ如ク倉敷料ヤ手數料ヲ一定スルガ如キコトヲ爲サズ、之ヲ自然ニ放任スルノ方針ヲ取ルニ於テハ、會社タル米券倉庫ハ、右述ルガ如ク同時ニ二鬼ヲ追フノ不可能ナル所カラシテ、終ニ營利之レ主トスルノ外ナキコトトナリ、其ノ結果米券倉庫ナルモノハ終ニ其ノ公益的性質ヲ失ツテ、普通ノ倉庫業ト選バザル營利的ノモノトナツテシマイ、米券倉庫ノ米券倉庫タル特色ヲ失フノ外ハアルマイ。

其他匿名組合ニシテモ個人企業ニシテモ、米券倉庫ガ所謂企業トシテ、商法ノ規定ノ支配下ニ其ノ事務ヲ行フ分デハ、ヤハリ結果ハ右述ブル所ト同様デアツテ、其ノ公益的性質ヲ失ハザラムトスレバ業務トシテ立行カズ、業務トシテ立行ク様ニスレバ其ノ公益的任務ヲ全ウスルコトガ出來ズシテ唯ノ營利事業ニナツテシマウノ外ハナイ。要スルニ、米券倉庫ガ公益的ノモノタルカラニハ、其ノ組織ハ商法ニ準據ス可キモノデハナイト云フ可キデアル。

然ラバ、米券倉庫ハ民法ノ規定ニ從ヒテ組織サル可キモノナリヤト云フニ、之レ亦其ノ不都合ナル事ニ於テハ商法ノ規定ニ據ラシムルト多ク選ブ所ガナイ。先ヅ之ヲ民法上ノ社團法人ト爲スコトノ可否ニ就イテ考フルニ、之ハ米券倉庫ヲシテ會社タラシムルヨリモ優レルカモ知レヌケレドモ、元來民法上ノ法人ナルモノハ祭祀、宗教、慈善、學術、技藝其他純然タル公益ニ關スルモノタル可キデアツテ、米券倉庫ノ如ク公益的性質ハ之ヲ帶ブルトハ云ヘ、然カモ純乎トシテ公益ノ爲メノミニ盡ス性質ノモノデモナク、謂ハバ公益ト營利トヲ兼ネタルモノニ對シテハ、太ダ不適當タルヲ免レヌ。即チ米券倉庫ノ性質ハ半バ公益的ニシテ半バ營利的ナルガ爲メニ、之ヲ商法ノ規定ニ據ラシムルニ於テハ半分ノ性質ニハ適スルケレドモ、他ノ半分ノ性質ニ適セザルガ如ク、之ヲ民法上ノ社團法人ニスレバ、恰モ亦右ト反對ニ半分ノ性質ニ適シテ他ノ半分ノ性質ニ適セナイモノトナル。若シ夫レ米券倉庫ヲ以テ今後ハ純然タル公益團體タラシム可シト決メテシマウト云フナラバ、固ヨリ社團法人ニスルモ好カラウガ、現狀ニ於ケル其ノ特性ヲ持續セシメントスルニ於テハ、到底之ヲ民法上ノ公益法人トシテ皆之ニ則ラスル譯ニハ行カヌ。

然ラバ即チ米券倉庫ハ之ヲ法人トセズ唯ダ單ニ民法ノ組合契約ニヨツテ業ヲ行フモノタラシムルノガ好イカト見ルニ、之レ亦幾多ノ不便ノ伴生スルヲ免レ難イ。之ニ就テハ机上論ヲ試ムルヨリモ、現ニ此ノ組合契約ノ形式ヲ取ラシムルコトニ依リテ稍ヤ縣内ノ米券倉庫ノ組織ヲ統一シテ居ル廣島縣ノ實狀ニ就イテ見ルニ若クハナイ。農務局ニ對スル同縣ヨリノ報告書中、同縣ノ米券倉庫ニ付キ參考トナル可キ事項トシテ數ヘラレタルモノノ中、組織ニ關係アル點ニ就キテ見ルニ、

實ニ左記ノ如キモノガアル。文句ノ儘ニ引用スル。

(一) 産業組合ノ如キ特種法律ノ恩典ナキヲ以テ所得税ノ賦課ヲ免レス爲ニ組合組織ノ場合ニ加入ヲ嫌忌スルモノアリ又營業稅ハ一時免除セラルルモ三ヶ年後ニ於テハ課税スルノ規定ナルヲ以テ營利ヲ目的トセサル米券倉庫ハ發達上極メテ不利ヲ免レズ云云。

(二) 本縣米券倉庫ハ未ダ商法上ノ倉庫業ニアラザルニ依リ證券ノ效力ヲ有セス之ヲ以テ僅ニ適法ノ商法ノ商事會社タル廣島倉庫株式會社及ビ尾ノ道諸品會社ニ米券倉庫部ヲ併置セシメ此商事會社ト各倉庫組合ノ間ニ特別ノ契約ヲ締結セシメ責任保證ノ途ヲ設ケ必要アル毎ニ本證券ヲ發行セシムル方法ヲ講ゼリ。²⁶⁾

是ニ因テ觀テモ、如何ニ單純ナル組合契約ニ依ルモノノ不完全ニシテ業務上ニ支障多キカラ知ルコトガ出來ル。元來米券倉庫ト云フガ如キ一ノ纏ツタ、然カモ一面ニハ公益的任務ヲ負ヒ他面ニハ營業トシテ複雜ナ業務ヲ行ヒ、農民ノ金融機關トシテ、又農產物ノ市場整調機關トシテ重要ナ意義ヲ有スルモノヲバ、唯ダノ組合契約ノ規定ノ適用ノ下ニ設立經營セシメムトスルガ如キハ、聊モ無理ナ話デアル。惟フニ之ハ米券倉庫ナルモノガ商法ノ規定ニ依ルノハ其ノ性質ニ合ハヌ所カラ、己ムヲ得ズ組合契約トシテ成立セシメルト云フ事情ニ依リ然ルモノデアラウ。

斯ク觀來レバ、現今ニ於ケル我國ノ主要米券倉庫ハ、大抵其ノ組織ノ上ニ於テ其當ヲ得テ居ラスモノト云フノ外ハナイ。而シテ之ハ實ニ法ノ不備ヨリ來レルモノデアツテ、之ニ關スル特別ノ法規ナク、サレバト云ツテ專ラ商法ニモ據ル可ラズ、民法ニモクツシリト其ノ性質ニ適スル規定ナキ所ヨリシテ、斯カル不統一ト不適合トヲ生ズルニ至ツタモノト斷定セネバナラス。

茲ニ於テカ米券倉庫ニ對シテハ、特別法ヲ制定スルノ必要アリト云フ議論ノ自ラ表ハレ來ラザ

ルヲ得ナイ次第デアルガ、吾人ハ之ニ就テハ其ノ實行上猶ホ研究ヲ要スルモノアリト思フ。

若シ米券倉庫ナルモノヲ、現在ノ大多數ノ例ノ如ク、米穀ノ寄託ヲ受ケテ之ニ對シテ之ヲ物權的ニ代表スル證券ヲ發行シ、其ノ證券ハ所謂指圖證券トシテ裏書ニ依リテ轉々流通シ、其ノ效力ニ於テ手形ニ均シイモノトスルノ制度ヲ取テ更メザラントスルニ於テハ、其ノ公益的性質サヘ之レナケレバ、之ヲ商法ノ規定ノ下ニ居ラシムルガ最モ簡單明確デアル。然シ屢々之ヲ縷述セシガ如ク、米券倉庫ハ其ノ公益的性質ノ強キモノタル爲メニ、又其ノ公益的任務ノ多キ爲メニ、之ニ商法ノ規定ヲ適用スルノ不都合ナルヲ否ミ難イモノデアルカラ、若シ米券倉庫ノ右ノ性質ヲ改メザラントスレバドウシテモ之ニ關スル特別法ヲ設ケ、米券倉庫ヲ以テ產業組合ニ似タル一種ノ社團法人ト爲シ、之レニ人格ヲ與ヘテ權利義務ノ主體タラシムルコトトセナケレバナラヌ。然ラズシテ唯ダ之ヲ民法ノ組合契約ニ依リ業ヲ行フ自然人ノ集合ト爲スニ於テハ、其ノ集合ハ獨立ノ法人格ヲ有セザルガ故ニ、適法ニ證券ノ發行ヲ爲シ之ニ對スル權利義務ノ主體トナルコトガ出來ス。特別法ナキ今ノ狀態ノ下ニ於テハ、證券ヲ有效ニ發行セムトスレバ所詮商法ノ規定ニ從ヒ、商事會社トシテ人格ヲ獲得スルノ外ハナイノデアル。

若シ又右ノ如ク、米券倉庫ニ對シテ產業組合法ニ似タル特別ナル米券倉庫法ヲ設クルヨリモ、米券倉庫ハ其ノ精神及ビ業務ニ於テ頗ル產業組合ニ似テ居ルンデアルカラ、寧ロ之ヲ產業組合ノ一種トシテ認ムルヲ可トスト云フナラバ、輒チ今ノ產業組合法ニ改正ヲ施シテ、例ヘバ倉庫組合ナルモノヲ設クルカ、將又現存ノ販賣組合ニ屬セシメテ、其ノ業務ニ關スル規定ヲ爲ス可キデ

アル。

而シテ吾人自身ハ右兩様ノ見解ノ何レヲ取ルカト云へバ、後者ヲ取ルモノタルヲ明言シタイト思フ。蓋シ前來詳論スルガ如ク、米券倉庫ナルモノハ之ヲ組織スル人々ノ産業ヲ助ケ經濟ヲ進ムル爲メノ機關タリ乍ラ、其ノ性質ニ於テ強キ公益的臭味ヲ有シ、半バ營利ト半バ公益ト相結ビタル性質ヲ有スル點ニ於テ、從テ又團體員相互ニ信頼シ協助シ精神的要素ヲ主トシテ團結スルニ於テ甫メテ能ク其ノ意義ヲ發揮シ效果ヲ十分ナラシムルヲ得ルノ點ニ於テ、頗ル好ク普通ノ産業組合ニ類似シテ居リ、否之ト同ジ性質ヲ有シテ居リ、正ニ彼ノ信用組合ヤ購買組合ナドト相並ビテ、産業組合中ノ一部屬ヲ爲スヲ以テ、其所ヲ得ルモノト見ル可キデアルカラデアル。(此事ニ關シテハ後ニモ今一度論ジタイト思フカラ、茲ニハ唯然カ信ズルト云フコトダケヲ述ベテ置ク)。然シ之ヲ以テ産業組合ノ一部屬ト爲スト云フニ就ケテモ、尙ホ問題トナル所ハ、之ヲ以テ現ニ認メラレテ居ル販賣組合ナルモノノ内ニ入ル可キヤ、將又、特ニ例ヘバ倉庫組合トシテ別個ノ地位ヲ持タシム可キヤノコト之デアル。之ニ關シテハ理窟ノ上ヤ實際運用上ニ於テ色々議論ガアルデアラウガ、吾人ハ其ハ何レニナツテモ好イト信ズル。

然シ斯クスルニ就テ尙ホ最モ大イナル問題トナル可キ點ハ、證券ノ發行即チ所謂米券ノ發行ヲ如何ニス可キヤノ問題デアル。

他ノ問題ハ捨テ置キ少シク此ノ證券發行ノ問題ニ就イテ考ヘテ見ヤウ。米券倉庫ガ入庫サレタル米穀ヲ物權的ニ代表スル證券ヲ發行シテ、在庫米ノ賣買質入等ハ總テ此ノ證券ノ裏書ニ依ツテ

行ハレルト云フコトハ、實ニ米券倉庫ガ米券倉庫タル所以デアツテ、其ノ效用ノ主ナル要素ハ此點ニ存スルモノデアルカモ知レヌ。從テ今、米券倉庫ノ組織ヲ產業組合法ニ據ラシムルコトトシテ而シテ其ノ倉庫組合ナリ若クハ販賣組合ナリハ寄託ヲ受ケタル米穀ニ對シテハ此種ノ證券ヲ發行セズ其ノ所有者ニハ唯ダ權利證明ノ用ヲ爲スニ過ギザル普通ノ預リ證ヲ交付スルニ止ムルコトトスルニ於テハ、米券倉庫トシテノ働ハ之ニ依ツテ大ニ減殺セララルモノトナルカモ知レヌ。

然シ吾人ノ見ル所ヲ以テスレバ、元來農民ノ機關タル可キ米券倉庫ニ於テ、彼ノ商業手形ニ類スル證券ヲ發行シ、此ノ證券ガ在庫米ヲ物權的ニ代表スルモノトシテ裏書ニ依テ轉々流通スルト云フコトハ、便利ニハ相違ナイガ、其頗ル便利ナルダケソレダケ危險モ伴フコトヲ承認シナクテハナラスト思フ。其ノ危險ニ就テハ後ニ米券倉庫ノ利弊ヲ論ズルニ當ツテモ之ヲ述ベタイト思ツテ居ルガ、證券發行ニ伴ツテ生ズル弊害ノ最モ大ナルモノハ、之ニ依ツテ授機ガ助長セラレ、爲メニ農業者ヲシテ却テ甚シキ難境ニ陷ラシムルノ恐アルコト云デアル。由來何レノ國ニ於テモ、倉庫證券制ノ行ハレ特ニ其ノ證券ガ一定品質一定數量ノ代替的貨物ヲ代表スルモノナル場合ニハ、之ヲ取引所取引ニ使用シ授機賣買ノ手段ニ供スルニ便ナルモノアルガ爲メニ、倉庫證券ノ制度ヲ農業上ニ迄及ボスコトニ關シテハ、常ニ此點カラシテ大イナル反對意見ノ行ハルルヲ例トスル次第デアル。デアルカラ吾人ハ一般論トシテ、農民ヲシテ其ノ生産穀物ニ對シ資金ノ融通ヲ得セシムル必要ガアルトシテモ、ソハ單純ナル質入ニ依ツテ之ヲ行ハシムルコトトシ、證券ニ依ツテ之ヲ行ハシムルコトハ可成之ヲ避ケ度イト考ヘザルヲ得ナイノデアル。即チ單純ナル質入ナレバ、

之ニ依リ金融ヲ得テ、穀物ヲ賣却スル以前ニ已ニ之ヲ資金化スルコトニ差支ナキニ加ヘテ、投機ニ走ル恐ガナイガ、今穀倉證券即チ米券ガ盛ニ行ハレ裏書ニ依テ轉々流通シ、所有權ノ移轉乃至質入ガ之ニ依テ簡單ニ行ハレルモノトスルニ於テハ、農生産者ガ之ヲ投機ニ利用スルニ至ルハ洵ニ避ク可ラザル所デアル。サナクトモ由來穀物ノ賣買取引ニ關シテハ、兎角投機ノ行ハレ勝ナモノデアツテ、其事情ハ我國ニ於テモ歐米ニ於テモ同様ナ次第デアルノダカラ、今又米券倉庫ガ大ニ普及シテ其ノ發行ニ係ル證券ガ天下ニ盛行スルニ至レバ、即チ之レ又新ニ一ノ良好ナル投機物件ヲ供給スル譯デアツテ、ソガ取引上ニ惡用セラレ、投機ノ盛行ヲ見ルニ至リ農業者モ亦其ノ渦中ニ沈溺スルニ至ル可キハ實ニ避ケ難イ自然ノ數デアル。

獨逸ニテモ、穀倉設置ノ計畫ニ伴フテ此ノ問題ノ論議セラレタル折、商法ノ規定スル所ノ範圍ヲ超ヘテ倉庫證券ノ取引ヲ擴張シ、農業上ノ機關ト之ヲ結び付ケテ、農民ヲシテ之ガ取引ノ衝ニ當ラシムルハ危險デアリ、之ハ所詮農産物ノ賣買ニハ不必要デアルトセラレ。斯クテ裏書ニ依リテ轉々流通ス可キ穀倉證券ヲ發行セシムルコトハ、不健全ナル投機取引ヲ促進シ從テ價格決定上ニ不健全ナル狀態ヲ造リ出ス點ニ於テ、却テ農民ノ利益ヲ傷害スルモノナリトスルノ議論ガ勝ラ占メテ、終ニ穀倉組合ニハ證券ノ發行ヲ爲サシメザルコトニ決定セラレ、穀物ニ對スル資金融通ハ普通ノ質入 Lombardierung ニテ足レリトス可キモノナリトセラレタ次第デアル。

惟フニ證券ナルモノハ利器タルニハ相違ナイガ、其餘リニ銳利ナルガ爲メニ、之ヲ利用スル者ハ十分ナル腕ニ覺ノアル者デナクテハナラス。元來手形取引ニ慣レテ居ズ從テ努メテ之ニ手ヲ觸

レザル様ニ心懸クルヲ安全トスル農民ガ、果シテ能ク之ヲ用ヒ得テ危險ナキヲ得ルヤ否ヤニ就テハ、十分慎重ニ講究シナクテハナルマイ。而シテ吾人ノ見ル所ヲ以テスレバ、我國ノ事情トシテハ、穀物ニ對スル資金融通ノ方法ハ彼ノ米券ニ依リ米國式ニ證券ノ形式ニ於テスルヨリモ、寧ロ獨逸風ニ單純ナル質入ノ形式ニ據ヲシムルヲ安全トシ、又之ヲ餘リノ不便ハナカラウト信ズルノデアル。我國デハ米券ノ制度ハ古クヨリ行ハレテ居ルトハ云ヘ、其ノ利用ハ未ダ甚ダ狹キ範圍ニ限ラレテ居リ、特ニ其ノ米券ニ商法上ノ規定ニヨル性質ヲ持タシムルニ至リタルハ新シイ事デア
ルノミナラズ、我國ニテハ猶ホ未ダ一般ニ商業上ノ手形取引スラ、歐米ニ於ケルガ如ク頻繁且ツ圓滑ニハ行ハレ難イ實狀アル程デアリ、マシテ、農民ハ頗ル證券取引ニ對スル用意ヲ缺イデ居ルノデアルカラ、米券ノ制度ヲ普及流行セシムルコトハ、殆ンド農民ヲ益スルナクシテ、却テ唯徒ラニ農民ニ對スル商人ノ地位ヲ強メ、農業ニ對スル商權ノ壓迫ヲシテ更ニ強大トラシムルニ過ギザル結果ニ陥ルヲ避ケ難イデアラウ。

右ハ吾人ガ曩ニ『穀倉證券論』²⁸⁾ニ於テ公ニシタル意見其儘デアツテ其時モ今モ此點ニ關シテハ吾人ハ變ラザル信念ヲ懷ヒテ居ル。

即チ右ノ如ク信ズル者デアルカラシテ吾人ハ、今後ノ問題トシテ米穀倉庫ヲ發達セシムルニ就テハ、其ノ組織ハ之ヲ產業組合法ニ依ラツメ、而シテ米穀ニ對スル資金融通ノ道ハ之ヲ彼ノ米券ノ發行ニ依ラシメズシテ、或ハ代金ノ一時立替ノ方法ニ依ルカ、或ハ其組合ガ信用組合ト合體シテ業ヲ行ヒ、入庫ノ米穀ヲバ普通ノ質擔保トシテ其ノ寄託者タル組合員ニ擔保貸付ヲスル方法ニ依

28) 本誌第二卷第一號『穀倉證券論』(二)穀倉證券ノ利害中ノ(イ)生産者ニ對スル利害ノ條參照(六八頁一一七〇頁)

ツテ之ヲ行ウカニシタラ好カラウト信ズル者デアル。産業組合ノ組織ニ依ルトシテノ問題ニ關シテハ猶ホ後ニ論ズ可キモノアルヲ思フガ故ニ茲デハ此位ニ止メテ置キ、唯ダ米券發行ノ問題ニ關シテハ其ノ發行ヲ行ハザルノ組織ニスルヲ可トスル旨ヲ明カニシテ置ク次第デアル。

米券ヲ發行シナイ組織ニスルトナレバ、米券ノ發行ニ依リ、而シテソガ在庫米ヲ物權的ニ代表スルニ依リ、米穀ノ代替性ヲ増シ移轉性ヲ富マシメ、其ノ販路ヲ擴大シ取引ヲ容易ナラシメ、凡テ米穀ノ商品トシテノ性能ヲ充實強大ナラシムルノ働ハ之ヲ米穀倉庫ニ望ムコトガ出來ナクナリ、今ノ米券倉庫ニ比シテ太ダ效能ノ薄イ組織ノモノトナルコトハ之ヲ避ケ難イガ、其代リ又今ノ米券倉庫ニ伴ヒ、米券發行ト云フコトニ原因シテ生ジ來ル、幾多ノ弊害ハ之ヲ除去スルコトガ出來ル譯デアルカラ、其ノ利害ハ一概ニ之ヲ云ヒ難イノミナラズ、吾人ハ寧ロ斯クスル方、餘リ利益ヲ失ハズシテ却テ弊害ヲ除キ得ル有效安全ノ策ナリト信ズル者デアル。此事ニ關シテハ猶ホ後ニ一般ニ米券倉庫ノ利弊ニ就イテ論議ス可キ所ト併セ考ヘテ貰イ度イ。要スルニ吾人ハ米券ヲ發行セヌ組織トシテモ、ソレガ爲メニ米穀倉庫ガ全ク氣ノ抜ケタ香水ノ様ナモノニナル心配ハナイト信ズル者ナルコトヲ述ベテ置ク。